

学校教育目標 「自律・協力・挑戦」

千代中 ゆう ざ の き 宥座之器

《学校だより》 第9号

令和7年1月14日発行

小田原市立千代中学校

校長 中村 栄江

3年生「進路」を決める時

令和7年がスタートしました。本年も千代中学校をどうぞよろしくお願いします。

生徒の元気な声が響き、学校に活気が戻ってきました。3年生は具体的に自分の卒業後の進路を決めるために、多くの生徒が試験に挑みます。進路決定に向けては保護者の方や知人、先輩の勧め、見学時の雰囲気、通いやすさ、大学進学や就きたい職業に有利なことなど様々ですが、一番大切なのは、そこで頑張りたいという自分自身の強い気持ちです。入試が近づくと不安になり、受験に関する情報やうわさにより気持ちが揺れてしまう人が毎年少なからずいます。しかしながら不安に思うのは皆同じです。友達と悩みを共有したり、趣味の時間を少し作ったりしてうまくストレスを解消していくのも受験勉強のうちです。そして、不安に押しつぶされないよう受験勉強については最後まであきらめず、今できることを粛々と進めていきましょう。一人ひとりの進路確定まで、学校は3学年職員を中心にチームでサポートしていきます。保護者の方も、子ども達が落ち着いて受験にむかえるようご協力をお願いします。

また、3年生の背中を追いかけてきた2年生は最上級生になる心構えをもち、1年生は先輩と呼ばれるにふさわしい行動を心がけて年度末を過ごしてください。

学校教育目標 「自律 協力 挑戦」を意識した生活を

休み明けのリモート集会で、今年度20年ぶりに変わった千代中学校の学校教育目標について、次のような質問をしました。「学校教育目標とは、千代中学校にかかわるすべての人、すべての活動にかかわる目標ですが、言えますか？」と。リモートでしたので、子どもたちの反応はつかめませんでしたが、私たち教職員も毎日の授業、様々な行事の企画等においてこの目標の実現に向け、目指すべき子どもたちの姿をイメージして取り組んでいます。

目標として掲げた言葉「協力」、「挑戦」は具体的にとらえやすいのですが、「自律」はどうでしょうか。自分一人で物事を行う意味の「自立」でなく、「自律」というのは自分で自分をコントロールして正しい行いができることです。そして、この目標が示すことを具体的な行動に置き換えたものが、『千代中ヒーロー』の条件である三本柱です。

- 積極的に挑戦し一生懸命な人
- 人の心を考えて行動できる人
- 地道な努力ができる人



日々の生活の中で千代中ヒーローを見かけた時には、「千代中ヒーロー目撃情報」として給食時の放送で紹介するなど、立派な行いをした仲間を認める素直な気持ちをもった生徒がたくさんいることも素晴らしいことです。今後も千代

中生全員が『千代中ヒーロー』になるべく生活できるよう指導・支援を行っていきます。